

第1回 町長定例記者会見 結果

- 開催日時 平成26年6月5日(木) 午後2時30分から
- 開催場所 遠軽町役場2階応接室
- 記者数 6人

町長から次の話題について発表を行いました。

■定例記者会見について

この度、遠軽町初の試みとして、定例記者会見を行うことといたしましてご案内申し上げたところ、お忙しい中、このように皆様にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

この会見は今後、定例町議会開催の前に実施することで予定しております。詳細はその都度ご案内差し上げますので、今後ともよろしく願いいたします。

報道機関の皆様におかれましては、日頃より町政など地域の情報を町民の皆さんにお届けいただき、心からお礼申し上げます。

さて、私は町長に就任して2期目を迎えているところです。1期目は老人福祉施設の改築をはじめとする公約をおおむね達成できたと考えております。また、全ての施策や町の運営の基本となります財源の確保に向け、合併特例債の延長を国に働きかけ、法律の改正を経まして、良い方向に進んでいると考えております。今後は遠軽町清掃センターのごみ焼却施設の更新、さらには老朽化した福祉センターの建て替えに合わせ、文化ホールの機能も持つ市民会館のようなイメージを持った福祉センターの建設を検討しています。今後さまざまな皆様の意見を伺いながら取り組んでいきたいと考えています。

町の話題としましては、昨年は遠軽高校野球部が念願の甲子園大会に出場し、1回戦初出場初勝利を果たしたほか、一昨年はラグビー部が花園の全国大会で初戦を突破するなど、嬉しいニュースもありました。

今後、旭川紋別自動車道の延伸をはじめ、道路網の整備要望や財政支援に向け、合併市町による連携会議において国への要望活動を精力的に進めてまいります。

この合併に関しましては、合併特例債の延長を経て、合併の優遇措置として交付税の優遇策が設けられているところですが、これも年限が来るとなくなるため、これは巨額ですので、これを下がるまいと、私が会長となっております北海道合併市町連携会議を立ち上げまして、また自民党の議員連盟も立ち上げていただきまして要望を行ってまいります。これは今後、遠軽町の運営を進めていく上で大きな力になると考えております。

また、合併後に策定された町の総合計画が期間満了を迎えることから、新たな町の行く末を占う第2次総合計画を策定いたします。遠軽地区の中心地として、更なる地域活性化に向け、まい進する所存ですので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、本日の案件につきましてご説明申し上げます。

■6月定例町議会の議題より

・臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金について

4月からの消費税率引き上げに関連した事業ですが、この給付金は、消費税率が引き上げられたことに伴う低所得者及び子育て世帯への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として支給されます。

支給対象予定者については、臨時福祉給付金は6,500人、子育て世帯臨時特例給付金は2,400人を見込んでいるところであり、給付金の支給時期については、7月中旬から

3 か月を予定しております。

なお、支給対象予定者には、個別通知を行うほか、町広報紙及びホームページ並びに自治会への回覧等を通じて、制度の周知を図ってまいります。

・プレミアム付商品券の発行について

この事業については、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動や外食の手控えなど、地域経済に少なからず影響が出ているところであり、また、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の支給が、町内では約1億円が見込まれております。こういったものを少しでも町内で消費をしていただき、経済の活性化を図るため実施することといたしました。この経済対策によりまして、地域経済が活性化、好転することを期待するものであります。詳細については今後、関係機関と連携し、検討してまいります。

・遠軽町白滝水力発電所条例の廃止について

平成23年9月の大雨により浸水被害を受け、現在使用できない状況にある遠軽町白滝水力発電所を廃止するため、本条例を定めるものです。廃止後の発電所については民間企業への譲渡手続を進めてまいります。そして引き続き、発電を継続するということで考えております。

■ごみ焼却施設について

昨日の遠軽地区広域組合議会において、ごみ焼却施設建設整備事業について議決されたところです。これにより本日、建設工事の入札公告が予定されております。建設工事の概要は資料をご覧ください。

工期は本年9月に予定されております契約締結日から平成29年3月31日までとなっておりますが、新施設の建設は平成28年10月末までには完了を予定し、その後性能検査、試運転を行い、平成29年4月1日より正式稼働の予定となっております。

工事の実施形態は、特殊な施設設備であることから、実施設計と建設工事を一括して発注する「設計・施工一括方式」、いわゆる性能発注方式により事業を進めるものです。

この入札には、プラントメーカーを代表とする共同企業体の参加を想定しており、組合を構成する町の建築工事業者についても参加の機会を確保するなど、地域への貢献にも配慮することとしております。

この焼却施設が完成すれば、本町のごみの分別が、道内でも一番厳しいのではないかと考えております。今後高齢化も進むこともありまして、そういった方にも貢献できるのではないかと考えております。また、本町は転勤により出入りする方の非常に多い町でもありますので、そういった方からの要望にも応えられて、多くの方に好感をもってお越しいただけるのではないかと考えております。

■東京遠軽会の開催について

遠軽町出身で首都圏に在住の皆さんでつくる、東京遠軽会の懇談会が5年ぶりに開催されることとなりました。遠軽町からも特産品等を持参して出席する予定です。開催は6月28日となっております。

■まるせっぷ藤園及び藤まつりについて

丸瀬布にございます藤園では藤の花が見ごろを迎えております。今年の冬に鹿害対策として設置した囲い罫の効果もあり、今年は花が多くついております。明日と明後日には日没から午後8時30分までライトアップを行う予定です。また、8日には藤まつりを開催いたし

ますが、数年ぶりにほぼ満開の花に囲まれての開催となる見込みです。天気も好天の予報となっておりますので、ぜひ会場にお越しいただきたいと存じます。

イベントの内容は資料をご覧ください。

■自衛隊遠軽駐屯地63周年記念行事に伴う市中パレードについて

自衛隊遠軽駐屯地の63周年記念行事に併せて、2年ぶりに市中パレードが開催されることとなりました。開催は6月21日で、会場はいわね大橋の交差点からげんき21前となっております。時間は午前10時からで、その前後を含め交通規制が実施されます。

■お試し暮らし体験住宅について

移住定住対策の一環としまして、社名淵地区に短期型の体験住宅を整備しました。6月11日まで一次募集を行っておりますが、現在道外含め3件の問い合わせをいただいております。その後の募集は空いている期間であれば随時募集を行ってまいります。

住宅設備の詳細は別紙をご覧ください。

今回の住宅は農村地帯に位置するものですので、特に自然豊かで静かな場所を探している方に利用していただけたらと思います。

■その他

この度、遠軽高校ラグビー部員の鹿野内蓮（かのうちれん）君が来年3月に編成される高校日本代表の選考対象となる、ユースキャンプの参加メンバーに選ばれました。後輩たちの励みにもなりますので、頑張ってもらいたいと期待しているところです。

また、例年遠軽町で合宿を行っていただいております国士舘大学を卒業し、今年のプロ野球ドラフト会議にて阪神タイガースより6位で指名を受け入団した岩崎優（いわざきすぐる）投手が先発として2勝を挙げています。今年も大学・社会人のチームが町内で合宿を行う予定です。皆さんの今後の活躍を期待しています。